

令和7年度第1回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会 会議概要

1	審議会名	令和7年度第1回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会
2	日 時	令和7年6月25日 午後1時30分から午後3時00分まで
3	会 場	安曇野市役所 4階 大会議室
4	出席者	尻無浜会長、青柳（和）副会長、山崎（博）委員、 岡本委員（代理 山添様）、山崎（徳）委員、宮澤委員、平林委員、 山本委員、青柳（久）委員、藤原委員、上条委員、早川委員 <事務局> 安曇野市社会福祉協議会 鎌崎常務理事、 地域福祉課 大澤課長、丸山主幹係長、稲越主任
5	市側出席者	齋部長、藤澤課長、丸田係長、水野主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人 0 人	記者 0 人
8	会議概要作成年月日	令和7年7月8日
協 議 事 項 等		
1	開 会	
2	委嘱書の交付	
3	地域福祉計画推進・策定委員会について (藤澤課長)	本委員会は、地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗管理及び評価、次期計画の策定に関する事項の検討を進める委員会です。 委員の任期は2年ですが、任期中に退任等の欠員が生じた際は、後任の委員の任期は残任期間となります。
4	あいさつ (安曇野市 福祉部長) (安曇野市社会福祉協議会 常務理事)	
5	自己紹介 (尻無浜委員から順番に自己紹介) (事務局も順番に自己紹介)	
6	役員選出 (自薦・他薦が無かったため、事務局の案を公表) 会長：尻無浜委員、副会長：青柳（和）委員を提案し、全会一致の承認を得て就任。	
7	会議事項 (1) 第4期 安曇野市地域福祉計画・地域福祉活動計画の概要について (事務局より、計画の目的、目的達成のための基本目標・重点項目、実現に向けた施策と推進項目について説明) (尻無浜会長より、計画の位置づけと進捗管理などに関する説明)	

(委員からの質問、意見)

(山崎(徳)委員)

第3期計画期間においては、コロナ禍と重なっており人集めも順調にいかない状況で、進捗管理や計画推進などが出来ない状況でした。

第4期計画期間では、新しい体制で進捗管理に頑張っていきたいと思います。

(青柳(和)副会長)

山崎(徳)委員も話されておりましたが、第3期計画中は計画推進よりもどうやってコロナを抑えるかが対応の中心になっており、計画推進をどうするかまで対応できませんでした。

第4期策定においては、コロナ禍が落ち着いてきていたので、第3期計画を反省して検証をしっかりとやっていく事を計画に含めました。

(2) 地域福祉計画推進・策定委員会のスケジュールについて

(事務局より、2か年、5か年のスケジュールについて説明)

(委員からの質問、意見)

⇒質疑なし。

(3) 第4期計画の進捗管理方法について

(事務局より、進捗確認方法と次期計画への反映方法について説明)

(委員からの質問、意見)

(山崎(博)委員)

本計画は、行政・社協が一体的に実施する体制ができています。一方で、本計画の存在自体を市民の皆様が知らず、周知がまだまだ出来ていません。また、日頃地域住民が実施している活動が、本計画に該当する部分が往々にあると思われるので、活動を吸い上げる方法が必要になります。

計画を広げていく事も必要ですが、様々な区・地区社協の活動を吸い上げていくことが、成果と評価につながっていくと思います。

(早川委員)

物事の評価をするときは、数値目標を定めて実施していく事も大事ですが、活動にまつわるエピソードや声を拾い上げて、中間評価に反映する方法を検討していくことが重要だと考えています。

(4) その他

(事務局より、今後の連絡方法として、郵送の他にメールアドレスを把握している委員にはメールでの報告を行う旨を説明。)

(事務局より、第2回は9月開催予定を伝える。)

(委員からの質問、意見)

⇒質疑なし。

8 閉 会